

人物について調べる (日本人・基本編)

授業である人物について、調べてくるよう課題が出たことはありませんか？ また、テレビを見ていたり、新聞や雑誌を読んだりして、興味を持った人物について詳しく知りたいと思ったことはありませんか？

このパスファインダーでは、人物に関する情報を得るための基本的な調べ方をご紹介します。



何から調べて
いけばいいの??

データベースから
調べられるよ!!



データベースの学外利用(VPN、GakuNin)についてはこちらを参照

「データベース利用案内」<<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/>>

Web で調べる

■データベースから人物情報を調べることができます。

ネット上で公開されている人物情報の中には不確かなものもあります。それに対して、大学で契約しているデータベースを使えば、信頼できる情報を入手することができます。

◆Japan Knowledge Libジャパンナレッジ Lib(VPN、GakuNin可)

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_23909.html>

ジャパンナレッジは数十冊の事典・辞書を一度に検索できる便利なデータベースです。『日本人名大辞典』も検索できます。神話の時代から現代に至るまで、政治・法律・思想・宗教・経済・産業・科学・社会・教育・文学・絵画・音楽・建築・工芸・芸能・スポーツなど、あらゆる分野で活躍した人々を網羅的に調べることができます。

◆日経テレコン(VPN可)<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_10190.html>

日本経済新聞のオンラインデータベースです。

上場 未上場企業の役員や、各団体、都道府県などの幹部職員、国会議員等の情報を検索することができます。

TOP ページにある、「人事検索」から探します。



◆朝日新聞クロスサーチ(VPN可)

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_23149.html>



朝日新聞のオンラインデータベースです。

収録コンテンツの一つである「人物データベース」では、各界の有識者を中心に経済人、政治家、研究者、文化人、スポーツ選手らの経歴などの情報を検索することができます。

検索画面の「人物」から探します。

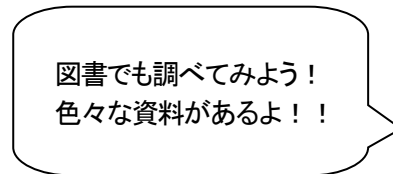
◆ヨミダス(VPN可)<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_23753.html>

読売新聞のオンラインデータベースです。

国会議員から全国知事・市町村長、学術・文化・芸能・スポーツ・外国人など、代表的な人物の情報を検索できます。個人によっては業績、受賞歴、趣味・特技、座右の銘などの情報も掲載されています。

TOP ページにある「現代人名録」から探します。





人物事典で調べる

■ 人物情報を調べるには、「人物(人名)事典」という資料を使います。

「人物事典」には様々な種類のものでたくさんあるので、どれを使ったらよいか迷ってしまうと思います。ここでは、一般的な事典をご紹介します。

- ◆『**コンサイス日本人名事典**』 第5版. 三省堂, 2009. <請求記号:横浜B281.03-85E>
歴史上の人物から、社会・文芸・宗教など様々な分野の人名や、架空の人名、作品の主人公などの15,000名が収録されています。
- ◆『**講談社日本人名大辞典**』 講談社, 2001. <請求記号:横浜B281.03-134>「ジャーナルレヅ Lib」に収録
古代から現代までの65,000名を収録したもの。ユニークな事績を残した人々、文学・芸能作品に登場する人物や外国人等も取り上げられています。
- ◆『**新潮日本人名辞典**』 新潮社, 1991. <請求記号:横浜B281.03-73>
歴史上の18,000人を収録。架空伝承人物や、日本に関係の深い外国人も含まれています。
- ◆『**日本紳士録**』 第80版. ぎょうせい, 2007. <請求記号:横浜B281.03-80-75, みなとみらいD281.03-80-22>
- ◆『**人事興信録**』 第42版. 興信データ, 2003. <請求記号:横浜B281.03-42A-4>
いずれも、各界著名人の情報を掲載する人名録で、掲載されることが社会的地位の証しとされる長い歴史がありましたが、個人情報犯罪に使われるなどの影響で掲載を辞退する人が増えたため、『日本紳士録』は2007年、『人事興信録』は2009年に、刊行が終了しました。



さらに情報を集める

「人物事典」は、人物情報がコンパクトにまとめられていて便利な一方で、必要十分な情報が得られない場合もあります。そんな時には、その人物について書かれた図書や雑誌があるかを調べてみましょう。

- ◆『**人物文献目録**』 日外アソシエーツ, 1991 <請求記号:横浜B280.3-00-10>
どの図書や雑誌に、その人物の伝記や年譜、人物論が収録されているのかを調べることができます。
- ◆『**日本人物文献目録**』 平凡社, 1974. <請求記号:横浜B281.03-28>「ジャーナルレヅ Lib」に収録
明治～1966年までに刊行された人物情報関係の文献が、どの図書や雑誌にあるのかを調べられます。
- ◆『**人物文献索引**』 国立国会図書館参考書誌部, 1967. <請求記号:横浜B280.3-00-5>
伝記関連や履歴事項などを含む索引。「人文編」「経済・社会編」「法律・政治編」の3冊があります。
- ◆『**日本人物文献索引**』 日外アソシエーツ. <請求記号:横浜B281.03-00-118, みなとみらい D281.03-2005A-28>
歌人、俳人、小説家などの人物に関する研究文献を収録。「政治・経済・社会」「思想・哲学」「文学」にわかれています。



◆リサーチ・ナビ 人物情報(国立国会図書館)

<<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/person>>

国会図書館が提供している調べ方案内である「リサーチ・ナビ」より、人物情報の調べ方に関する案内ページです。様々な分野ごとにまとめられており、それぞれの項目では図書やデータベースなどのツールが紹介されています。

◆ご不明な点はレファレンスカウンターでご相談ください。